

## 1985年当時のエネルギー消費量（現在の半分）で暮らす省エネ家庭を表彰する 「1985 アクションナビコンテスト」 最優秀家族を発表

### ～省エネ達成度の「見える化」と表彰で、気候変動への具体的なアクションを促進～

住宅建築実務者への研修事業等を通して家庭での省エネを目指す一般社団法人 Forward to 1985 energy life（所在地：埼玉県さいたま市、代表理事：野池政宏、会員数：200 法人）では、家庭内において、1985年当時のエネルギー消費量水準を達成できた省エネ家庭を表彰する「1985 アクションナビコンテスト」の結果発表を、1月23日（木）に実施しました。「最優秀 1985 家族」には、同じ家族人数・同じ地域の家庭（標準家庭）の平均エネルギー消費量に比べ、39%～47%のエネルギー消費量で暮らす 5 家族が決定。そのうちの一家族は、太陽光発電、太陽熱給湯を利用し、売電分を除いても標準家庭の 47%のエネルギーで暮らす Y さんご夫婦（鹿児島県日置市）が選ばれました（次頁の参考資料で紹介）。当法人では、省エネ達成度の「見える化」と表彰を通じ、異常気象が次々と観測される今、気候変動に対する具体的なアクションを促進していきます。

### 約 2000 家族が登録、自宅の省エネ度を判定できる「1985 アクションナビ」

「1985 アクションナビコンテスト」とは、自宅の省エネ達成度を判定できるポータルサイト「1985 アクションナビ」登録家庭の中から、省エネ達成度が高い家庭を表彰するコンテストです。

「1985 アクションナビ」では、自宅の電気・ガス・灯油の消費量と発電量を登録すると、同じ家族人数・同じ地域の家庭の平均エネルギー消費量と比較できたり、過去の消費量と現在の消費量と比較できたりします。また、HEMS（※）と連動させることで、リアルタイムに快適性（温度+湿度）も観測できます。登録件数は 2013 年（開始年）の 291 件から伸び続け、現在 1896 件となっています（2020 年 1 月 23 日時点）。

（1985 アクションナビ URL：<https://econaviom.net/an/ActionNavi/> ※HEMS：Home Energy Management Service の略。家庭内の電気使用量や稼働状況をモニター画面などで「見える化」することで、消費者が自らエネルギーを管理するシステム）

当法人は、家庭での消費エネルギー量を 1985 年当時のレベル（現在の約半分）とすることを目指し、「1985 アクションナビ」では、それを達成できた家庭を「1985 家族」として判定しています。「1985 アクションナビコンテスト」は、「1985 家族」のなかでもとくに省エネ貢献度の高い家族を「最優秀 1985 家族」として表彰するものです。毎年、当法人の総会に合わせて発表しており、今年で 4 回目を迎えました。受賞家族には、当法人より省エネに役立つ書籍などが贈られます。

#### 【第 4 回（2020 年）1985 アクションナビコンテスト「最優秀 1985 家族」表彰結果】

※「1985 アクションナビ」登録ユーザー名で表記しています。

##### ◎「太陽光なし」部門

- 1 位 ひの さん（標準家庭の消費エネルギー量比 39%を達成）
- 2 位 すがた さん（同 46%を達成）
- 3 位 吹上のスズ さん（同 47%を達成） → [次頁に詳細を掲載しています。](#)

##### ◎「太陽光あり」部門

- 1 位 しら さん（同-54%を達成）
- 2 位 Qピコ さん（同-51%を達成）

本件に関するメディアからの問い合わせ先

一般社団法人 Forward to 1985 energy life 広報担当 服部（はっとり）

〒336-0932 埼玉県さいたま市緑区中尾 1250-7 ホームページ：<http://to1985.net/>

TEL: 048-637-1116 FAX: 048-717-7444 Eメール：[jimukyoku@to1985.net](mailto:jimukyoku@to1985.net)

◆参考資料◆

第4回（2020年）1985アクションナビコンテスト「最優秀1985家族」選出  
**Yさんご夫婦（鹿児島県日置市）（1985アクションナビユーザー名「吹上のスズ」様）の省エネ生活**  
※当法人 Web サイトにて、取材レポートを掲載しています。

（トップページ>住宅モデル・実例>1985家族の実例>から、「CASE04」をご覧ください）  
（URLはこちら） <http://to1985.net/modelcase/case/1097/>

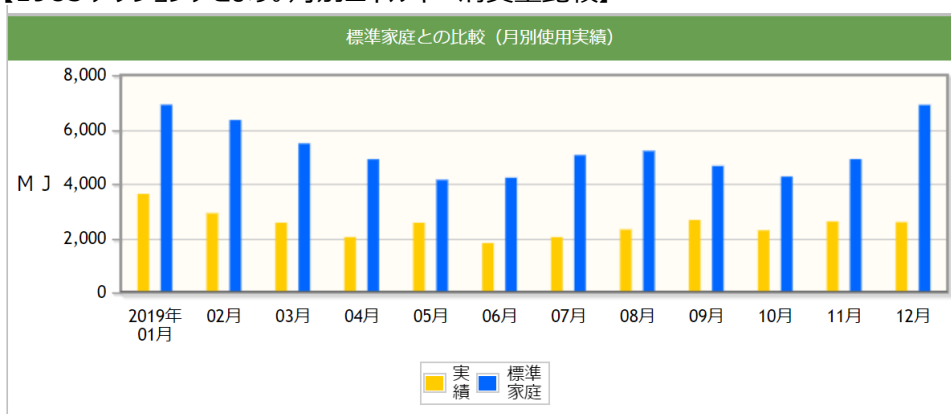
【家族構成】定年されたYさんご夫婦と80代のお母様の3人（庭にチャボやヤギも）

【概要】

3人のお子様は独立され、定年後は畑でも・・・と思っていた所、古屋付きの3反（約1000坪）の土地をみつけ購入することに。当初古屋は活用せず、元々住んでいた家から畑のために訪れるつもりが、お母様が車椅子生活を余儀なくされることになったことを機に、元の家は段差も多く、冬は寒かったことから大改修に着手。改修後は、庭に面した日当たり良好な南側に大きな掃き出し窓を設置。太陽光をふんだんに取り入れ、雨天時でも室内は明るい。なお、掃き出し窓は車椅子生活を送るお母様の家への出入口にもなっており、夏にはよしずを設置できる。冬の暖房は薪ストーブ（薪は近くの造園業者や椎茸農家から譲り受けている）。夏は開けられる窓を全て開け、隣を流れる川からの風を最大限活用しており、エアコンをつけるのはひと夏に2～3日と、自然と共存する暮らしを緩やかに送っている。



【1985アクションナビより。月別エネルギー消費量比較】



◆ 法人概要

当法人は、家庭での消費エネルギーを現在の約半分、1985年レベルに削減することを目指し、住宅建築実務者に向け、省エネ住宅に関する知識・専門技術を伝える活動に取り組んでいます。生活者に省エネのアドバイスができる人材を育成する「暮らし省エネマイスター検定」を実施しており、マイスターがいる地域拠点は全国157（東北1、関東32、東海37、甲信越・北陸14、関西27、中国22、四国13、九州11）拠点に達しています。地域拠点を通じて住まいの省エネ知識を普及する活動や、「1985アクションナビ」など、生活者の省エネへの啓蒙・普及活動にも取り組んでいます。

社名	一般社団法人 Forward to 1985 energy life
所在地	〒336-0932 埼玉県さいたま市緑区中尾 1250-7
代表理事	野池政宏
設立	2012年
事業内容	省エネルギー社会構築のために必要な調査・研究 消費者・住宅建設業界への1985アクションの推進 消費者・住宅建設業界への省エネルギー手法の提供 省エネルギーアドバイザー育成のための出版物の刊行 地域省エネルギーアドバイザー拠点制度の確立、運営 行政機関及び住宅建設関係団体、省エネルギー関係団体等との連携 その他、当法人の目的を達成するために必要な事業